

り 災 物 件 明 細 書

品 名	品 名 種 別	り 災 種 別	購 入 年 月	数 量	単 価	購 入 金 額	損 害 見 積 額
(記入例) 36 型カラーテレビ	商品、原材料 製品、 <u>その他</u>	焼 損	17 年 3 月	1	100,000	100,000	70,000
	商品、原材料 製品、その他						
	商品、原材料 製品、その他						
	商品、原材料 製品、その他						
	商品、原材料 製品、その他						
	商品、原材料 製品、その他						
	商品、原材料 製品、その他						
	商品、原材料 製品、その他						
	商品、原材料 製品、その他						
	商品、原材料 製品、その他						
	商品、原材料 製品、その他						
	商品、原材料 製品、その他						
	商品、原材料 製品、その他						
	商品、原材料 製品、その他						
	商品、原材料 製品、その他						
	商品、原材料 製品、その他						
	商品、原材料 製品、その他						
	商品、原材料 製品、その他						
	商品、原材料 製品、その他						
	商品、原材料 製品、その他						
	商品、原材料 製品、その他						
	商品、原材料 製品、その他						
	商品、原材料 製品、その他						
	商品、原材料 製品、その他						
	商品、原材料 製品、その他						
	商品、原材料 製品、その他						
	商品、原材料 製品、その他						
	商品、原材料 製品、その他						
	商品、原材料 製品、その他						
	商品、原材料 製品、その他						
	商品、原材料 製品、その他						
損 害 見 積 額 合 計							
<p>記入要領</p> <p>1 品名の欄は、テレビ、冷蔵庫、洋服タンス、机、水屋、ふとん、背広、和服等具体的に記入してください。なお、借家で内部造作した場合「内部造作」と記入してください。</p> <p>2 り災種別の欄は、「焼損」、「水損」、「その他」の別を記入してください。</p> <p>(1) 「焼損」とは、焼けたもの、熱で変質、変形したものなど</p> <p>(2) 「水損」とは、消火するために、ぬれたもの、こわれたもの、よごれたものなど</p> <p>(3) 「その他」とは、煙でよごれたもの、運び出すときこわれたもの、避難するときこわしたものなど</p> <p>3 損害見積額は、り災した物の時価を基準にして、被害の程度により損害額を見積ってください。</p>							